

環境活動レポート

(対象期間:平成28年 12月~平成29年11月)



第4版:平成30年 1月 19日
日本アキュムレータ株式会社

目次

I. 組織の概要、対象範囲	...	P 1
II. 環境方針	...	P 2
III. 実施体制	...	P 3
IV. 環境目標	...	P 4
V. 環境活動計画と評価及び次年度の取組内容	...	P 5
VI. 環境目標の実績	...	P 7
VII. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟の有無	...	P 9
VIII. 代表者による全体評価と見直し結果	...	P 11

I. 組織の概要、対象範囲

1. 事業所名及び代表者名

日本アキュムレータ 株式会社

代表取締役社長 杉村 登夢

2. 所在地

名称	所在地	延床面積	備考
本社工場	静岡県静岡市清水区西久保415	4,709m ²	
袖師倉庫	静岡県静岡市清水区袖師町1416-3	1,061m ²	
庵原倉庫	静岡県静岡市清水区庵原町2410-6	429m ²	
庵原南工場	静岡県静岡市清水区庵原町2342-7	1,291m ²	
総延床面積		7,490m ²	

3. 環境管理責任者、事務担当者の氏名及び連絡先

環境管理責任者 杉村 類 電話番号: 054-367-1251 (代表)

事務担当者 青木 秀澄 E-mail: postmaster@nacol.co.jp

4. 事業活動

アキュムレータ、バックアップボトル、バルブおよびそれら付属品の設計、製造ならびに販売

5. 事業規模

項目	2017年(63期)	2016年(62期)	2015年(61期)	2014年(60期)
生産量	567t	644t	577t	560t
従業員数	92名	93名	94名	93名

6. 事業年度

12月1日～翌年11月30日

年度	該当期間
2014年(60期)	2013年12月1日 ～ 2014年11月30日
2015年(61期)	2014年12月1日 ～ 2015年11月30日
2016年(62期)	2015年12月1日 ～ 2016年11月30日
2017年(63期)	2016年12月1日 ～ 2017年11月30日

7. 認証・登録の対象範囲

活動: 全事業活動
対象組織: 全工場及び倉庫

Ⅱ. 環境方針



〒424-0038 静岡県静岡市清水区西久保415番地
TEL: 054-367-1251 FAX: 054-367-1951
<http://www.nacol.co.jp> E-mail: postmaster@nacol.co.jp

環 境 方 針

日本アキュムレータ（株）は、地球環境の保全が地球上で生活を営む全てにとっての重要課題であると認識し、環境活動に努めます。当社の環境への取り組みは地球にとって小さな一歩であるが、次世代への影響を最小限に抑えるために全社で取り組みます。

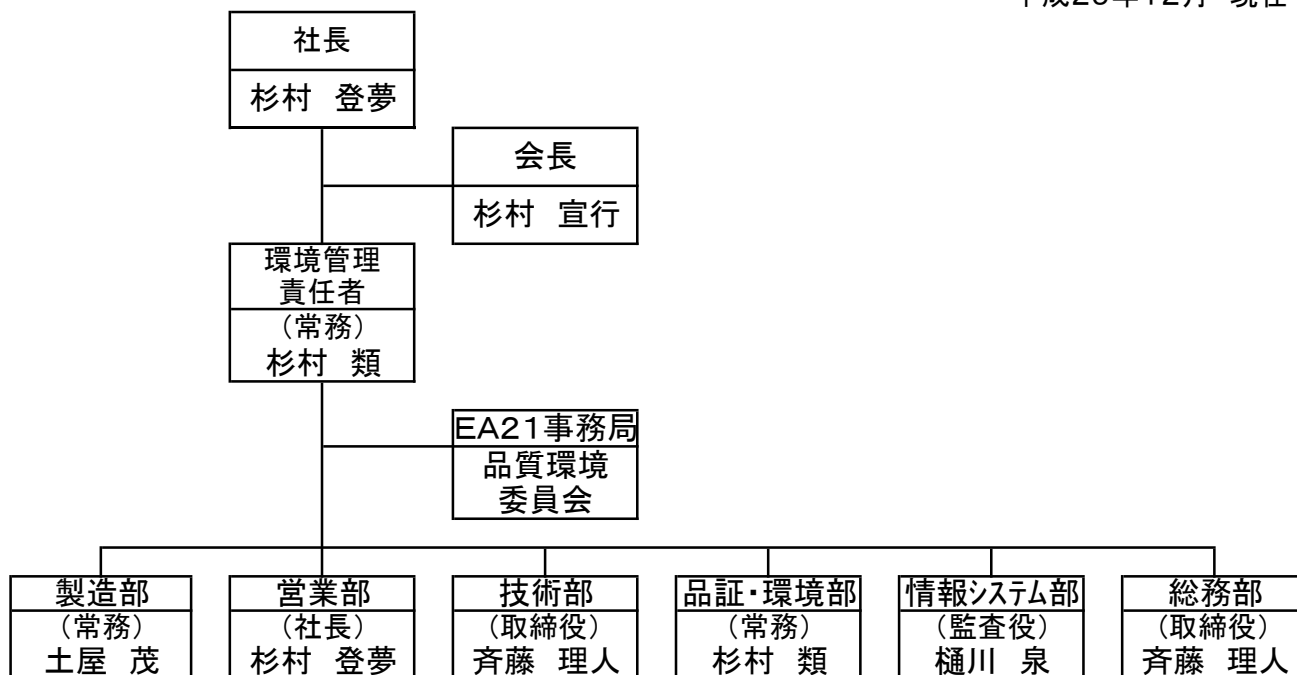
1. 当社に関わる環境関連の法的要求事項を遵守します。
2. 二酸化炭素排出量・廃棄物排出量・水使用量・化学物質使用量の削減・騒音の低減とグリーン購入に取り組み、環境負荷の低減に努めます。
3. 環境配慮製品である当社製品をより多くの分野で応用できるように研究・開発に努めます。

2016年12月22日
日本アキュムレータ株式会社
代表取締役社長 杉村登夢



Ⅲ. 実施体制

平成29年12月 現在



<関係者の権限と役割>

社長

- ①環境経営全般に関する責任と権限
- ②環境管理責任者の任命
- ③環境経営に必要な資源の準備
- ④環境経営システム全体の評価と見直し

環境管理責任者

- ①環境経営システム全般の運用・管理
- ②環境目標及び環境活動計画の作成
- ③取組状況の社長への報告
- ④環境活動レポートの作成

EA21事務局(品質環境委員会)

EA21推進メンバーで 製造部,営業部,技術部,品証・環境部から任命

- ①環境負荷データ等の集計
- ②環境目標・環境活動計画の進行管理
- ③「環境負荷」及び「環境への取組」の自己チェックの実施
- ④環境管理責任者へ取組状況の報告
- ⑤法規制の遵守状況チェック
- ⑥文書・記録の管理
- ⑥環境内部監査の実施管理

各部門長

- ①部門の環境活動計画の実施
- ②部門データの集計
- ③部門の問題点把握と是正対策の実施
- ④部門取組状況の事務局への報告
- ⑤部門の従業員教育

その他の従業員

- ①自分の役割を守りエコアクション21活動を推進する

IV. 環境目標

短期・中長期環境目標

環境目標は、2013年を基準年とした基準年比とする。

2013年の基準数値は、エコアクション21取り組み以前の活動による削減が含まれており、2013年(基準値)の二酸化炭素排出量の値は、1990年比 -37%の数値である。

項目	単位	基準値	目標値(2013年に対して)			
		2013年	2018年	2019年	2020年	
二酸化炭素排出量	kg-CO ²	850,326	-13.00%	-13.05%	-13.10%	
			739,783	739,358	738,933	
廃棄物排出量	産業廃棄物	t	58.65	-9.00%	-9.10%	-9.20%
				53.37	53.31	53.25
	一般廃棄物	t	4.740	0.00%	0.00%	0.00%
				4.740	4.740	4.740
水使用量	m ³	3,296.528	0.00%	0.00%	0.00%	
			3,296.53	3,296.53	3,296.53	
化学物質使用量	kg	583.54	適正な管理・使用			
グリーン購入(事務用品)	%	把握していない	購入件数の集計	目標値の設定	—	
環境配慮製品への取組	件	提案件数:平均5件/月 PR活動:平均4件/半期	提案件数:5件/月 PR活動:5件/半期	提案件数:5件/月 PR活動:5件/半期	提案件数:5件/月 PR活動:5件/半期	

2017年目標達成できなかった「二酸化炭素排出量」、「廃棄物排出量」、「水使用量」の目標値を2018年、2019年、2020年の目標値として据え置きとしました。

注・・・目標0%は現状維持＝増やさないことが目標

2018年(64期)活動内容計画

- ・残業時間の削減(社員の残業時間の平準化の検討)
- ・大量の廃液の廃棄について現状確認と計画的廃棄方法の検討
- ・プール水の使用状況の把握を行い、適切な管理方法の検討。
- ・騒音対策。品質環境委員会で本社西側中央での騒音対策の検討、実施。
- ・環境面における地域社会への貢献として、庵原南工場周辺の草刈りの実施。

V. 環境活動計画と評価及び次年度の取組内容

計画 … ● 実施予定
実績 … ◎:達成 ○:概ね達成 △:実施したが未達成 ×:実施しなかった

(1/2)

環境目標	達成手段	実施スケジュール											次年度の取組内容			
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		11月		
エコ・ドライブ	エコドライブの教育(繰り返し)	計画	●				●			●			●			定期的な繰り返し教育として実施。啓蒙活動として次年度も継続する。
	実績	◎				◎			◎			◎				
評価理由	計画どおり実施できた	計画どおり実施できた			計画どおり実施できた			計画どおり実施できた								
法定速度の遵守	計画			●	●	●	●			●			●			問題なく、実施できていることから次年度は計画から削除。
	実績			◎	◎	◎	◎			◎			◎			
評価理由	法定速度を意識して、運転している。	法定速度を意識して、運転している。			法定速度を意識して、運転している。			法定速度を意識して、運転している。								
空調等	エアコン使用室温を夏季28℃ 冬季20℃	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	寒暖の厳しい日に設定変更する事があった。次年度も活動計画として取り上げ、管理を進める。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	概ね良好でした	概ね良好でした			概ね良好でした			概ね良好でした								
空調フィルターの定期清掃(10~3月、6月~8月)	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	社内スケジュールで定期的な清掃をメール回覧で促し、実施記録を取っていることから、問題ない。次年度は削除。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	計画通り実施できた	計画通り実施できた			計画通り実施できた			実施したが、計画より遅れてしまった。								
高効率照明の取替(LED)やり直し箇所や局部照明などの見直し	計画	●			●			●			●			●		取替完了。次年度は削除。
	実績	◎			◎			◎			◎			◎		
評価理由	12月1件	工具、防災関連照明の			油庫交換			終了 - -								
配管のエア漏れチェック	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	毎回漏れ箇所が発見されており、次年度も継続。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	エア漏れ箇所:4(修復済み)	エア漏れ箇所:4(修復済み)			エア漏れ箇所:3(修復済み)			エア漏れ箇所:2(修復済み)								
蒸気漏れチェック	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	漏れ箇所が発見されており、次年度も継続。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	蒸気漏れ箇所:2(修復済み)	蒸気漏れ箇所:なし			蒸気漏れ箇所:1(修復済み)			蒸気漏れ箇所:1(修復済み)								
未使用照明の電源OFF	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	実施できており、次年度からは削除。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	実施できた。	実施できた。			実施できた。			実施できた。								
未使用設備の電源OFF(製造設備・OA機器・他)	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	席を離れるときなどまだ不確実。次年度も継続。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	概ねできている。	概ねできている。			概ねできている。			概ねできている。								
昼休みの消灯	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	実施できており、次年度からは削除。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	実施できている。	実施できている。			実施できている。			実施できている。								
残業の削減(◎ゼロ、○規制内、×規制以上)	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	一般職での残業規制に対する超過が多い。次年度も継続。
	実績	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
評価理由	一般職の残業超過	一般職の残業超過			一般職の残業超過			一般職の残業超過								
水使用量の削減	節水の教育(繰り返し)	計画	●				●			●			●			次年度も継続。
	実績	◎				◎			◎			◎				
評価理由	計画通り実施できた	計画通り実施できた			計画どおり実施できた			計画どおり実施できた								
水もれ点検の実施	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	次年度も継続。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	水漏れ配管なし	水漏れ配管なし			水漏れ配管なし			水漏れ配管なし								
廃棄物の削減	コピー用紙の両面使用封筒などの再利用	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	全社的に良くできていることから、次年度からは削除。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	概ね実施できている。	概ね実施できている。			概ね実施できている。			概ね実施できている。								
決められた方法による分別廃棄	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	次年度も継続していく。概ね良好な分別廃棄ができているが、分別廃棄で迷うケースがあるので、繰り返しの指導を実施する。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	概ね実施できている。	概ね実施できている。			概ね実施できている。			概ね実施できている。								
成形不良品の削減	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	次年度も継続。製造部短計で取り上げられており、不具合対策で成果が上がっている。廃棄量の削減に直結する活動であり、今後の成果に期待する。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	実施中	実施中			実施中			実施中								
廃棄物の再分類とリサイクルの調査	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	次年度も継続。
	実績	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
評価理由	実施中	実施中			実施中			実施中								
グリーン購入	グリーン購入品の対象調査新規購入時の調査	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	次年度は削除。新規購入や見積取りなどの時は、調査している。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	新規購入品について都度確認	新規購入品について都度確認			新規購入品について都度確認			新規購入品について都度確認								
グリーン購入品の実績調査(事務用品購入金額対比)	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	次年度も継続。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
評価理由	作成済み	作成済み			作成済み			作成済み								

V. 環境活動計画と評価及び次年度の取組内容

計画 … ● 実施予定

実績 … ◎:達成 ○:概ね達成 △:実施したが未達成 ×:実施しなかった

(2/2)

環境目	達成手段	実施スケジュール											次年度の取組内容			
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		11月		
化学物質	使用化学物質のSDS入手 (最新版管理)	計画		●			●			●			●		●	次年度も継続。
	実績			○					○				○		○	
化学物質	購入・保管・使用・廃棄段階の 適正管理方法の検討	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	次年度も継続。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
環境配慮製品	生産効率や不具合対策に 焦点を当てた改善提案 5件/月	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	次年度も継続していく。 十分な件数が得られている。 さらなる啓蒙活動を期待し継続。
	実績	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
環境配慮製品	PR車、見本市、講習会でのP R活動 5件/半期	計画			●			●		●			●		●	次年度も継続していく。
	実績	○		×				◎		◎			◎		◎	
騒音	騒音対策の推進 騒音発生源を数字で捕らえ、 防音方法を実験しながら進める。	計画			●			●		●			●		●	次年度も継続していく。 品質環境委員会のテーマとして取り 上げ、効果はみられたが、さらなる 改善が必要。
	実績			◎				◎		◎			◎		◎	
エコ活動	会社敷地周辺の清掃活動 (庵原敷地周辺の草刈り)	計画					●							●	次年度も継続していく。 庵原倉庫周辺の清掃、草刈りを 実施した。10月は実施できなかった。	
	実績						○							×		

会社敷地周辺の清掃活動(4月) (庵原敷地周辺の草刈り)



VI. 環境目標の実績

項目	単位	基準値	目標削減率	実績		評価	
		2013年	2017年	2017年	実績削減率	達成状況	
二酸化炭素排出量	kg-CO ²	850,326	-13.0%	758,513	-10.8%	×	
廃棄物排出量	産業廃棄物	t	58.65	-9.0%	75.79	29.2%	×
	一般廃棄物	t	4.74	0.0%	6.64	40.1%	×
水使用量	m ³	3296.528	0.0%	3836.467	16.4%	×	
化学物質使用量	kg	583.54	適正な 管理・使用	購入量管理継続 大量購入なし	-	○	
グリーン購入（事務用品）	%	把握していない	購入件数の集計	総務部主体で 購入件数を把握	-	○	
環境配慮製品への取組	件	提案件数： 平均5件/月	提案件数： 5件/月	提案件数： 平均10.5件/月	-	○	
		PR活動： 平均4件/半期	PR活動： 5件/半期	PR活動： 平均6件/半期	-	○	

※ 使用した購入電力の二酸化炭素排出係数 中部電力WEBサイトより

2013年	0.516 kg-CO ₂ /kWh
2014年	0.513 kg-CO ₂ /kWh
2015年	0.497 kg-CO ₂ /kWh
2016年	0.486 kg-CO ₂ /kWh
2017年	0.485 kg-CO ₂ /kWh

<原因分析>

(総括)

二酸化炭素排出量、産業廃棄物の排出量、一般廃棄物の排出量、水道水使用量の削減は目標未達。
化学物質使用量、グリーン購入については購入製品、購入量、購入件数の把握をしておき、概ね目標を達成したと判断
環境配慮製品への取組としての環境に関する改善提案とアキュムレータのPR活動とも目標を達成。

[二酸化炭素排出量]

2013年比-10.8%(目標:2013年比-13.0%)で目標未達。

主な原因として残業時間の増加が考えられる。残業時間は2016年比で26%増。

また10月以降、袖師にある疲労試験機を2台共通常より長時間稼働させていることも一因と思われる。

[廃物排出量]

産業廃棄物は2013年比で29.2%増(目標:2013年比-9.0%)で目標未達。

原因として酸洗い廃液、脱脂廃液、耐圧水の更新に伴い、合計約18tを廃棄。

これら除くと2013年比でほぼ横ばいとなる。

一般廃棄物は2013年比40.1%(目標:2013年比0%)で目標未達。

古紙の廃棄が昨年に引き続き多い事が影響していると思われる。

5Sによる、書類、カタログ等の整理が推進された為と思われる。

[水使用量]

2013年比16.4%(目標:2013年比0%)で目標未達。

昨年と同様にプールへの補充回数が多いことが影響していると考えられる。

また新設したトイレを中水道から上水に変更したことも影響がある。

昨年比だと微減。

VI 環境目標の実績

年毎の推移グラフ



VII. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

1. 環境関連法規等の遵守状況

当社に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認し、問題ないことを確認しました。

最終評価日：平成29年12月 22日

最終評価者：環境管理責任者 杉村 類

○：遵守できた
×：遵守できず

法律・条例	該当項目	遵守事項	対象施設、設備等および届出の実績	状況確認者 確認日	遵守 評価	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律【廃棄物処理法】	産業廃棄物の保管	保管基準の遵守 (金属製廃棄箱の設置)	金属製箱設置 (廃棄物名等の表示あり)	桜井智江 2017/12/21	○	
		保管場所の表示 (60*60cm以上の表示板)	表示あり	桜井智江 2017/12/21	○	
	産業廃棄物管理票 (マニフェスト)の管理	マニフェストの交付	交付している。	桜井智江 2017/12/21	○	
		マニフェストの写(B2,DE票)の 返送確認	帳簿をつけている。	桜井智江 2017/12/21	○	
		マニフェストの保管	5年保管	桜井智江 2017/12/21	○	
	産業廃棄物の運搬、 処分の委託	前年度マニフェストの交付状況の 報告	毎年5月、報告書提出 (提出期限:6/30)	桜井智江 2017/12/21	○	
		運搬、処分委託契約	委託先と契約書取り交わして	桜井智江 2017/12/21	○	
		運搬、処分委託契約書(許可証等 の写し添付)の交換、保管	ファイルに保管	桜井智江 2017/12/21	○	
			更新許可証の確認と差し替え	スケジュール管理して新規の許可証を受け取り	桜井智江 2017/12/21	○
	静岡県産業廃棄物の 適正な処理に関する 条例	産業廃棄物管理者	産業廃棄物管理者の選任	環境管理責任者: 杉村類	青木秀澄 2017/12/21	○
産業廃棄物委託先の 実地確認		委託業者の運搬、処分が行われる 施設の実地確認とその記録の保管	紅産業、三和建商、丸徳商事の3社実施	青木秀澄 2017/12/21	○	
大気汚染防止法	ばい煙発生施設	ばい煙発生施設設置、使用、変更 の届出	300t、400tプレス用高周波加熱装置:H20.3.17受理	青木秀澄 2017/12/21	○	
		静岡県指導内容による自主測定 ①5年に1回測定 ②施設変更時測定	H25.4 自主測定実施済み	青木秀澄 2017/12/21	○	
下水道法	特定施設の届出 (使用、変更、廃止)	市への届出	焼き入れ施設、排ガス洗浄施設、酸、アルカリ表面処理施設 届出:H28.2.23	青木秀澄 2017/12/21	○	
浄化槽法	維持管理基準の遵守	維持管理契約の締結	庵原南工場、庵原倉庫: 清水ライフクリーン㈱と契約 3ヶ月毎実施	稲見匡康 2017/12/21	○	
		保守点検/定期清掃の実施		稲見匡康 2017/12/21	○	
		法定検査の実施(1回/年)	10月実施(記録確認)	稲見匡康 2017/12/21	○	
騒音規制法 静岡県生活環境の 保全等に関する 条例	特定施設の届出 (使用、変更、廃止)	市への届出	本社工場 騒音に係る特定施設設置(使用)届出 (液圧プレス、空気圧縮機、送風機、プラスト):H27.1.19 袖師工場 騒音に係る特定施設設置(使用)届出 (合成樹脂用成形機、空気圧縮機):H27.1.19 庵原南工場 騒音に係る特定施設設置(使用)届出 (液圧プレス、合成樹脂用成形機、空気圧縮機):H26.12.25	青木秀澄 2017/12/21 青木秀澄 2017/12/21 青木秀澄 2017/12/21	○ ○ ○	
	規制基準値の遵守	規制基準との対比	自主測定の実施 1回/年 騒音対策の検討と静岡市への報告 1回/年	青木秀澄 2017/12/21	○	
振動規制法 静岡県生活環境の 保全等に関する 条例	特定施設の届出 (使用、変更、廃止)	市への届出	本社工場 振動に係る特定施設設置(使用)届出 (液圧プレス、空気圧縮機、ロール): H27.1.19 袖師倉庫 振動に係る特定施設設置(使用)届出 (合成樹脂用成形機、圧縮機):H27.1.19 庵原南工場 振動に係る特定施設設置(使用)届出 (液圧プレス、ロール機、合成樹脂用成形機、圧縮機): H26.12.25	青木秀澄 2017/12/21 青木秀澄 2017/12/21 青木秀澄 2017/12/21	○ ○ ○	
労働安全衛生法 有機溶剤中毒 予防規則 特定化学物質等障害 予防規則	安全管理者の選任	事業所の規模:50人以上	安全管理者: 齊藤 理人	青木秀澄 2017/12/21	○	
	衛生管理者の選任	事業所の規模:50人以上	衛生管理者: 齊藤 理人	青木秀澄 2017/12/21	○	
	化学物質有害性の周知	MSDSの掲示等による労働者への 周知	パソコン上での閲覧可能	青木秀澄 2017/12/21	○	
	有機溶剤作業主任者 の選任	屋内作業場において有機溶剤を 取り扱う業務	作業主任者: 山田啓太 (庵原南工場) 作業主任者: 大木 明 (塗装場)	稲見匡康 2017/12/21 青木秀澄 2017/12/21	○ ○	
	作業環境測定	第1種有機溶剤、第2種有機溶剤に 係る作業を行う屋内作業場	6ヶ月に1回の実施:6月、12月実施 (庵原南工場)	桜井智江 2017/12/21	○	
			6ヶ月に1回の実施:6月、12月実施 (塗装場)	桜井智江 2017/12/21	○	
	特定化学物質作業主任者 の選任	特定化学物質を取り扱う作業	作業主任者: 大木 明	青木秀澄 2017/12/21	○	
	作業環境測定	エチルベンゼン1%を超える塗装 業務を行う屋内作業場	6ヶ月に1回の実施:6月実施済み	桜井智江 2017/12/21	○	

Ⅷ. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

○:遵守できた
×:遵守できず

法律・条例	該当項目	遵守事項	対象施設、設備等および届出の実績	状況確認者 確認日	遵守 評価	
消防法 静岡市火災予防 条例	防火管理者の選任	消防署への届出	防火管理者: 斉藤理人	青木秀澄 2017/12/21	○	
		火災予防	消防計画の作成	消防計画(細則)作成済み	青木秀澄 2017/12/21	○
			消火、通報、避難訓練の実施	12月総合防災訓練実施 6月自衛消防防災組織班毎訓練実施	青木秀澄 2017/12/21	○
			消防に供する設備の点検	SECOMによる点検実施	青木秀澄 2017/12/21	○
	防火対象物の使用	消防署への届出	熱処理炉/ボイラー/乾燥炉/発電設備	青木秀澄 2017/12/21	○	
	火を使用する設備	防火対象物の表示 (30cm以上×15cm以上白地黒字)	変電設備、発電設備: 表示確認	青木秀澄 2017/12/21	○	
	少量危険物の取扱い	消防署への届出	届出: 届出済み 表示: 表示確認	青木秀澄 2017/12/21	○	
少量危険物の表示 (60cm以上×30cm以上白地黒字)		対象: 塗料、シンナー、切削油、作動油、灯油、硫黄、 ゴム原料薬品、MEK、軽油	青木秀澄 2017/12/21	○		
高圧ガス保安法	製造の許可	都道府県知事の許可	昭和46年 製造許可取得済み	望月一隆 2017/12/21	○	
	製造のための施設の変更	都道府県知事の許可	最新変更 平成23年に許可取得済み (このときは完成検査不要)	望月一隆 2017/12/21	○	
	完成検査	都道府県知事の検査	最新完成検査 平成20年に実施済み	望月一隆 2017/12/21	○	
	危害予防規程	都道府県知事の届出	最新版 平成23年に届出済み	望月一隆 2017/12/21	○	
	製造の開始届出	都道府県知事の届出	昭和46年 製造開始届出済み	望月一隆 2017/12/21	○	
	保安統括者・代理者の選任	都道府県知事の届出	保安統括者: 杉村登夢 平成28年 変更届出済み 保安統括者代理者: 土屋茂 平成6年 変更届出済み	望月一隆 2017/12/21	○	
	保安係員・代理者の選任	都道府県知事の届出	保安係員: 大木明 平成10年に変更届出済み 保安係員代理者: 望月一隆 平成21年に変更届出済み	望月一隆 2017/12/21	○	
	保安検査	都道府県知事の検査	最新保安検査 平成29年に実施済み(2年毎)	望月一隆 2017/12/21	○	
定期検査	検査記録の作成、保管	最新定期検査 平成29年に実施済み	望月一隆 2017/12/21	○		
毒物及び劇物取締法	毒物又は劇物の取扱	盗難、紛失、飛散等の防止措置	硝酸とMEK 施設、飛散等の防止措置状況確認	青木秀澄 2017/12/21	○	
		使用量・残量の管理状況確認 現状の残量から台帳管理する	青木秀澄 2017/12/21	○		
	毒物又は劇物の表示	容器に「医薬用外」の文字 「毒物」赤地白字/「劇物」白地赤字	表示確認	青木秀澄 2017/12/21	○	
		貯蔵場所に「医薬用外」の文字 「毒物」または「劇物」の文字も表示	表示確認	青木秀澄 2017/12/21	○	
事故の際の措置	保健所、警察署、消防機関に届出 危害防止上必要な応急の措置	事故なし	青木秀澄 2017/12/21	○		
	盗難、紛失: 警察署に届出	事故なし	青木秀澄 2017/12/21	○		
PCB廃棄物特別 措置法	状況等届出	静岡市へ年1回届出	H29.3.17/9.21 受理	桜井智江 2017/12/21	○	
家電リサイクル法	特定家庭用機器 (エアコン、TV、冷蔵庫、洗濯機)	廃棄時の適切な引渡し、料金支払、 管理票受領	本年対象なし	桜井智江 2017/12/21	○	
悪臭防止法	悪臭の規制	静岡市全域に適用される 敷地境界線で臭気指数10以下	改善勧告・改善命令、 事故なし	青木秀澄 2017/12/21	○	
フロン排出抑制法	フロンの漏洩防止	簡易点検の実施(3か月に1回以上) 点検整備の記録・保存	H29.10月実施済み	青木秀澄 2017/12/22	○	
	フロン類の適切な回収	エアコン等廃棄時	本年対象なし	桜井智江 2017/12/21	○	

2. 違反、訴訟等の有無

当社に対し関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

VIII. 代表者による全体評価と見直し結果

代表者による見直し

変更の必要性の有無・指示事項

[環境方針]

変更の必要性: 無

2016/12/22 に 見直し実施

[目標・活動計画]

変更の必要性: 有

2017年(63期)実績から2017年～2019年の目標値を
2018年以降の目標値に据え置き。

[その他の環境活動・取り組み]

- ・環境活動の一環として、「海岸清掃」や「公共機関を使った通勤の推奨日」等の検討をする。
- ・水溶性廃油を分類し、廃棄基準の見直し、濾過器使用等による廃棄量削減をする。
- ・敷地境界騒音の測定位置の見直しを実施する。
周りの状況を考慮した位置とする。
- ・余分なものは購入しないよう呼び掛け、ゴミ低減の意識を高める。
- ・現場を実査する際には、設置されているゴミ箱の中を確認し、分別廃棄ができていないかを確認して、リサイクルへの意識向上をさらに進める。

[総括]

法令遵守、環境負荷低減、環境配慮商品としての製品PR、社員の意識向上、近隣への環境保全について責任ある活動を行ったが、設定した目標を達成できなかった項目があった。未達成となった目標については、受注状況や生産業務の都合や5S活動に起因するものが多かった。今後は、現状を踏まえた残業時間の削減や、多量廃棄するものの計画的な廃棄管理を進め、引き続き、環境負荷を削減できるよう活動していく。

2018年 1月 18日

代表取締役社長

杉村登夢